

# 広報うえだ 9.1

平成24年  
No.155

## CONTENTS

- 2 交流・文化施設の建設工事に着工しました
- 8 福島県二本松市の子どもたちを招待
- 10 情報びっくあっぷ
- 12 情報あ・ら・かると
- 19 上田のお宝発見！
- 21 情熱地域
- 22 四ツ葉スケッチ
- 24 読者通信



# 交流・文化施設の建設工事に着工しました

市民が集い、文化芸術の薫るまちづくり拠点の整備に向かっています

8月5日、平成26年秋の開館を目指して、交流・文化施設の建設工事に着工しました。

この交流・文化施設は、大小のホール、美術館、スタジアムやアトリウムなどの交流施設、緑地や広場など、様々な機能をあわせ持ち、文化振興だけでなく、新たな地域の魅力と活力を生み出す拠点施設として整備します。

特に次世代を担う子どもたちが、文化的な環境の中で心身ともに健やかに育つとともに、未来へつながる市民文化の創造と新たなにぎわいの拠点としていきます。

今回は、安全確保や環境への配慮などの工事概要についてお知らせします。



交流・文化施設建設イメージ図

## 工事期間など

- 全体工期予定 平成24年8月～平成26年3月(外構工事は平成26年9月頃までの予定)
- 工事の休業日 毎週日曜日(土曜日、祝祭日は通常作業を行います)
- 工事の作業時間(音の出る作業時間)
  - 3～10月：午前8時～午後7時
  - 11～2月：午前8時～午後6時

## 建築工事施工者

工事名	工事施工者
建築主体工事	鹿島・宮下特定建設工事共同企業体
電気設備工事	六興・松山・辰野特定建設工事共同企業体
給排水衛生・空調設備工事	ダイダン・城南アクト特定建設工事共同企業体
舞台機構設備工事	カヤバシステムマシナリー(株)
舞台音響設備工事	東芝エルティエエンジニアリング(株)首都圏営業所

## 工事に関するお問い合わせ

鹿島・宮下特定建設工事共同企業体 上田市交流・文化施設建設建築主体工事事務所 TEL29・2115

交流・文化施設  
整備検討シリーズ

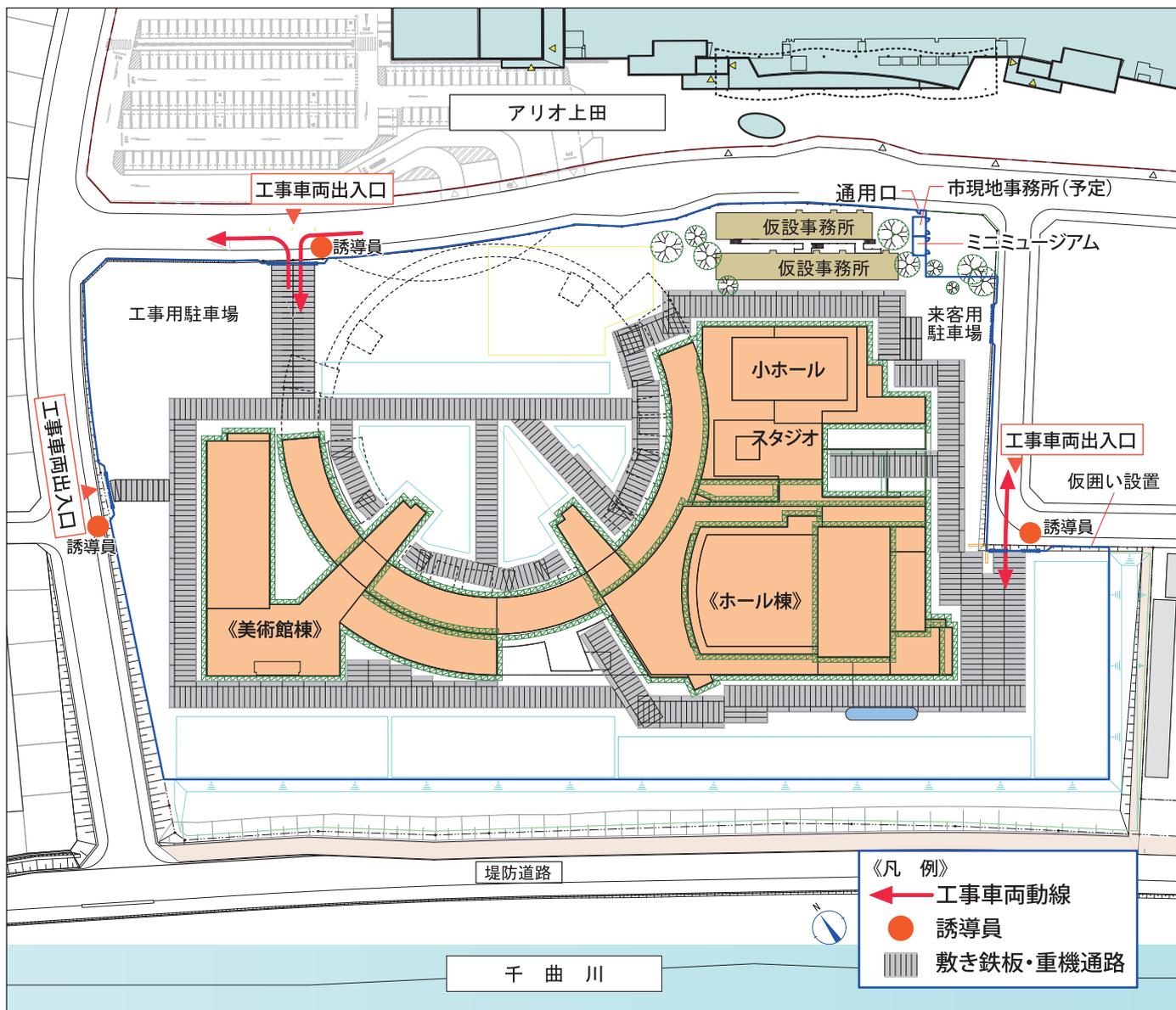
Vol.10

# 建設工事の概要

## 工事へのご理解とご協力をお願いします

工事施工にあたっては、特に次のような安全確保、周辺環境等へ配慮を行うように工事施工業者に指導を行ってまいりますので、皆様のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

### ●工事車両出入口、誘導員等の配置図



### 工事の安全確保

- ・工事用ゲートには誘導員を配置し、一般車両や歩行者等の安全を確保します。
- ・資材などの搬入は、通学時間帯を極力避け、工事車両は現場周辺で徐行運転を行います。

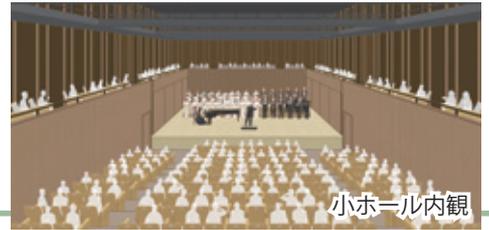
### 周辺環境への配慮

- ・騒音・振動レベルの自主管理値を市や国の基準値よりも10dB少ない値(騒音75dB、振動65dB)に設定します。
- ・工事現場の整理整頓に努め、敷地周辺を汚さないようにするとともに、万一、汚した場合には速やかに清掃します。
- ・周辺道路の交通状況に配慮した車両の運行を行います。

※工事についてお気付きの点がありましたら、下記問い合わせ先へご連絡ください。

## 小ホール

- 客席数：固定席320席(最大372人収容)、1階席288席(うち車椅子席4席)  
バルコニー席32席(舞台上バルコニー席に可動席52席の設置が可能)
- 音楽、演劇、舞踊、講演会などに利用できる多機能ホールです。
- 客席後方に親子鑑賞室を設置しています。



小ホール内観

## 中スタジオ、小スタジオ

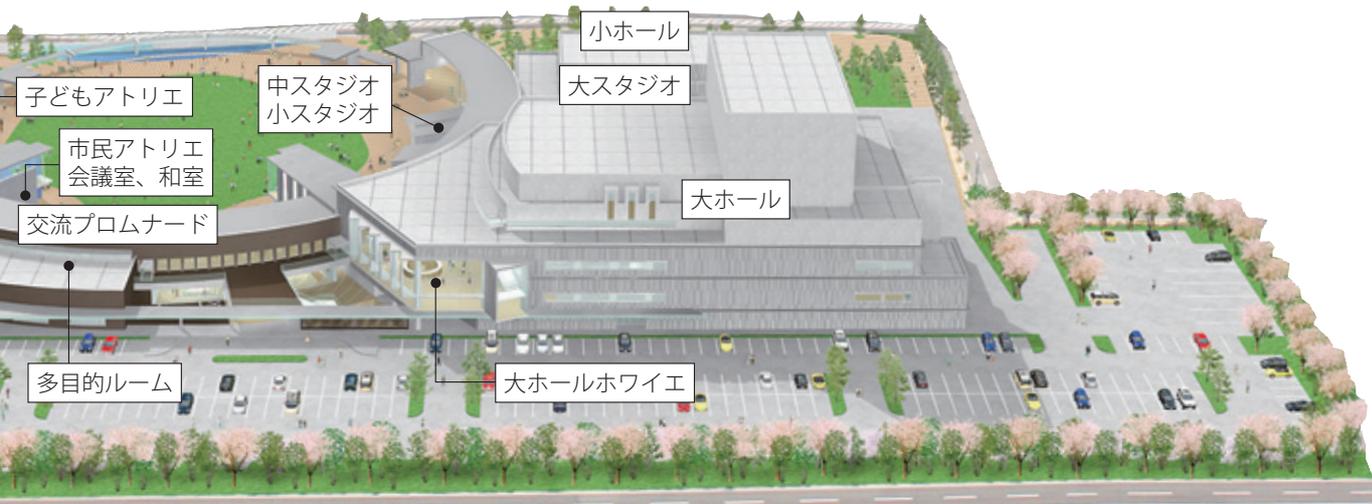
- 中スタジオはコーラスなどのグループ活動の練習を考慮した設計になっています。小スタジオはバンドなどの個人練習や小人数の利用を考慮し、4室を設置しています。
- 各スタジオは防音に十分配慮しています。



中スタジオ内観

## 大スタジオ

- 大ホールの主舞台(18m×18m)と同じ広さを持ったリハーサル室として設置し、また、様々な舞台芸術の練習や発表にも利用できるよう、必要な舞台照明やバレエバー、鏡などの設備を設置しています。
- 自然採光による明るい室内空間としています。



## 大ホール

- 客席数  
固定席：1,530席(最大1,650人収容)  
1階席：1,002席(うち車椅子席8席、最大24席設置可能)  
第1バルコニー席：272席(最大332人)、第2バルコニー席：256席(最大316人)
- 多目的ホールとして一般的な形状のプロセニウム形式(額縁舞台)を採用し、また、音響性能にも配慮したホールとしています。
- 客席は1階席と2層のバルコニー席として、3階席の最後列から舞台までの距離を31mとし、客席と演者の距離が近く一体感のあるホール構成としています。
- 客席後方に親子鑑賞室を設置しています。



大ホール内観

### 大ホールホワイエ

- 2層吹き抜けの空間とし、千曲川を望む広いガラス開口を有し、明るく開放的でゆったりと快適に過ごせる空間としています。
- 客席トイレは、2階に女性用41、男性用15を配置し、3階には女性用26、男性用15を配置しています。

## 美術館

### 美術館常設展示室・企画展示室

- 美術館は2階に展示室、1階に収蔵庫、管理部門を設置しています。
- 文化庁の文化財公開承認施設グレードを目指しています。
- 貴重な美術作品を後世に継承するための収蔵・展示環境を実現します。
- 常設展示室は、作品・資料などの展示を通じて郷土作家の顕彰を行います。
- 継ぎ目のない大面積の展示壁と高い天井をもつ企画展示室では、多様な展覧会が開催できます。

### 市民アトリエ、市民ギャラリー

- 市民の創作活動発表の場として、交流プロムナードに面した場所に配置しています。市民アトリエ、市民ギャラリーは、多目的ルームと一体利用が可能で、県展など大規模展示を可能とするとともに市民向け美術講座や絵画教室、多人数でのアトリエ利用などにも考慮しています。

### 子どもアトリエ

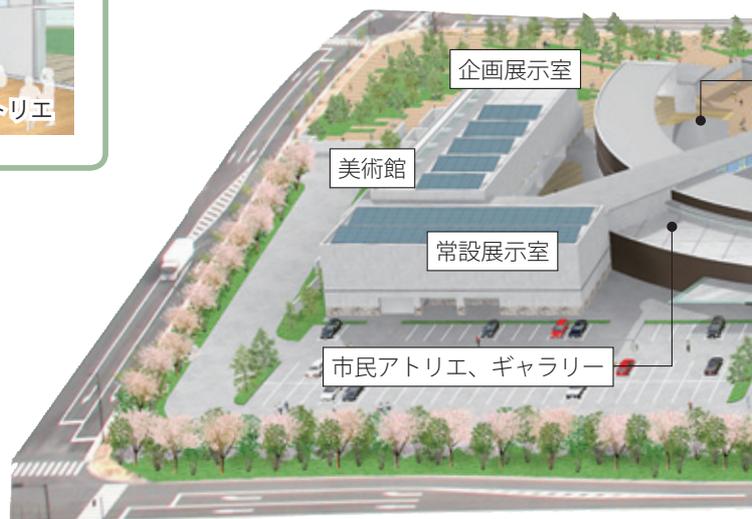
- 子どもたちが伸び伸びと活動するのに十分な広さを確保しています。
- 可動壁で仕切ることでもでき、複数クラスでも活用できます。
- 準備室の設置や床暖房の導入などで、多様な創作活動が行えます。



企画展示室



子どもアトリエ



## 交流施設

### 交流プロムナード

- 全ての施設に繋がる回廊状の交流プロムナードは、幅8m、天井高7.5mのゆとりある空間としています。
- 壁面は、展示空間としての活用が可能です。

### エントランスホール、カフェ

- エントランスホールにはカフェが配置され、くつろぎの空間として利用できます。

### 多目的ルーム

- 各種イベント(展示会、講演会ほか)に対応するため、可動間仕切壁やパントリー(給湯室)を装備しています。
- 隣接する市民アトリエ、ギャラリーと同一形状で、一体利用が可能です。



多目的ルーム

### 会議室、和室

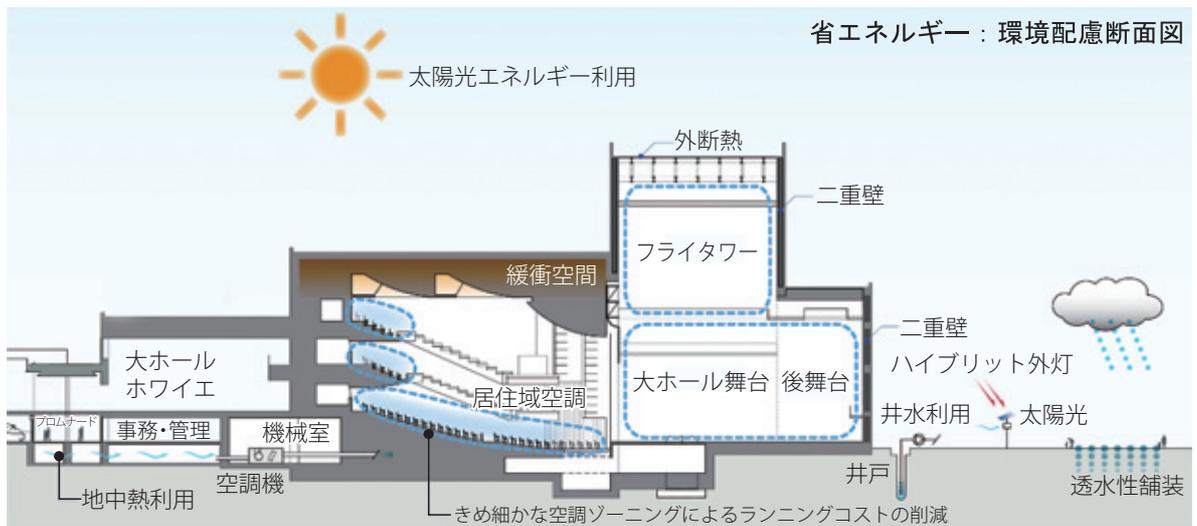
- 交流施設には、会議室と和室をそれぞれ1室設置しています。

## 環境面

### ■環境負荷低減技術の導入

- 太陽光発電の発電能力を100kW程度としています。
- 大ホール、大スタジオ、多目的ホールなどには、可能な限り自然光を取り入れています。
- 高い断熱性により空調コストや環境負荷の低減を図っています。
- LED照明など省エネ性能の高い照明機器と人感センサーなどを導入し、消費電力の無駄を減らし効率化を図っています。
- 大ホール客席部や交流プロムナードなどの大空間ゾーンの空調は、居住域空調(必要な室内空間のみの省エネルギー空調)方式を採用し、快適性を確保しながら、空調の効率化も図っています(25%削減)。
- トイレの排水に地下水を利用し、冷暖房には地中熱を利用するなど、様々な省エネ設備を導入しています。

### ■施設全体に木材を使用しています



## 防災安全面・耐震性能

### ■災害安全性

- 大規模な地震でも通常使用に耐えられる強度を持った安全な施設としています。
- 東日本大震災の検証結果を踏まえ、重量のあるホール備品などについても、落下の危険性がない取付け方法を採用しています。

### ■防災安全面

- 広い敷地を活用して各建物を分散配置することによって、万一の際にも、分かりやすく安全な避難路を確保しています。
- 全施設につながる交流プロムナードは、見通しと開放性のある空間で、避難路としても重要な役割を果たしています。

### ■災害時対応

- 大規模災害が発生した場合、大きな収容能力を持ち、避難場所として利用できます。



交流プロムナード

## ユニバーサルデザイン(どこでも、だれでも、自由に、使いやすい設計・デザイン)

### ■概要

- 施設全体を段差のない構造としています。
- エレベーター3基・エスカレーター2基をそれぞれ配置し、ホール側エレベーターはストレッチャー(寝台)にも対応しています。
- 階段は、高齢者や障がい者に配慮した設計とし、手すりには点字表示を行っています。
- 廊下は、車椅子同士が余裕を持ってすれ違うことができる幅を確保しています。
- 多目的トイレは、施設内に12箇所配置し、オストメイトや多目的シートなどの機能面にも十分考慮しています。
- 点字ブロック、フラッシュライト付避難誘導灯など、障がい者に配慮した設備を設置しています。
- 大ホールと小ホールには、聴覚障がい者に配慮した設備を設置しています。

## 市民緑地・広場

- 親水施設を芝生広場の北側に設置します。



親水施設・芝生広場



親水施設イメージ

- 千曲川堤防沿いに、桜並木の遊歩道を設けます。



## 市民とともに歩み育てる施設として

交流・文化施設は、多くの市民の皆さんが夢や希望を膨らませ、施設を積極的に活用し、ともに歩み育てる、そんな施設を目指しています。

「施設の内容をもっと詳しく知りたい」といったご要望に応じ、施設紹介のDVDの貸出や、出前講座として出張し、直接ご説明・意見交換をさせていただきますので、お気軽に問い合わせください。

☎ 交流・文化施設建設室 TEL23・5219 FAX25・4100(代表) Eメール koryubunka@city.ueda.nagano.jp

## 上田市行政チャンネルをご覧ください

「交流・文化施設～市民が集い、文化芸術の薫るまちづくり拠点の整備に向かって～」については、9月の上田市行政チャンネル「ようこそ市長室へ」で市長がお話します。ぜひご覧ください。行政チャンネルは、上田ケーブルビジョンCATV009、丸子テレビ放送CA103チャンネルでご覧になれます。

●放送日 9月7日(金)～13日(木) ●放送時間 5:00～、7:00～、10:00～、13:00～、15:00～、18:00～、20:00～、23:00～

☎ 秘書課 TEL23・5149



## 震災支援 協働 の取組

# 福島県二本松市の 子どもたちを招待

第3回信州上田  
リフレッシュ合宿inうえだ

8月2日から6日までの5日間、東日本大震災により福島第一原子力発電所から漏れ出した放射線の影響で生活が制限されている福島県二本松市の子どもたちと保護者43人が、信州上田リフレッシュ合宿実行委員会からの招待を受け、別所温泉地区を訪れました。

このリフレッシュ合宿は、昨年夏の鹿教湯温泉地区での「福島からクルー サマーキャンプinかけゆ」、今年春の信州国際音楽村での「福島からクルー 春のおんがく村キャンプinうえだ」に引き続き開催されました。

### 自然の中で遊びを満喫

なかなか除染作業が進まず、屋外での遊びも制限されている二本松市内の子どもたちを招待し、自然の中で遊びを満喫してもらうキャンプは、今回で3回目を数え、回を重ねるたびに参加者数も増えています。今回も子どもたちは、プール遊びや廃油キャンドルづくり、地元の子どもたちとの交流など盛りだくさんのイベントを楽しみました。

取材に伺った8月4日の午前中、廃油を使ってキャンドル製作に取り組んでいました。

使用済みの食用油を鍋で熱し、クレヨンを削ったものを混ぜ、赤、水色、ピンク、黄色など全体に色が着いたところで、市販の油凝固剤を入れ、各自、ガラス瓶や竹で作った容器に液体を流し入れ、割りばしで芯を固定し、それぞれが思い思いの色のキャンドルを製作しました。

その後、地元別所温泉地区の育成会の子どもたち42人も合流し、午後に行われる「三島神社の風穴」への散歩のため、誕生月ごとにグループを作るゲームを一緒に行い、昼食までの間、グループの仲間同士で、森林公園内の遊具で思いきり遊びました。

この日は、このほかにも、地元の子どもたちとともにダッチオーブンを使って料理を作るダッチオーブン選手権、子どもたちが作成した手作りキャンドルによるキャンドルナイト、また、音楽ライブを楽しみました。

### 福島の現状

福島から来た、サマーキャンプの皆さんの代表 櫛田光さんにお話を伺いました。

このキャンプは、「今回が3回目ということもあり、上田に行けば、おいしい空気と、食べ物、水があり、子どもたちも楽しく遊べると分かってきているため、回を重ねるたびに、参加者が増えている状況です。また、この時期、プールに入りたいのですが、屋外のプールには入れないので、自然運動公園のプールに行ったら際には、子どもたちは思いきり楽しんでいました」と話します。

二本松市内は、「いまだに空間放射線量が毎時0.6〜0.8μSvと高く、除染作業が終わった学校・保育園などのグラウンドであれば毎時0.16μSv〜0.28μSvの線量で、自宅周辺よりは良い状況なので、親として外遊びを許せるのが現状です」。

また、二本松市から東に50〜60km離れた南相馬市に行く国道12号の途上にある飯館村は、山間に田園風景が広がり農業で栄えた村でしたが、現在は、ほとんど全ての住民が避難し、「国道沿いには1mを超える雑草が生い茂り、家畜の牛がうろついたり、飼い犬が野放しに



櫛田光さん



福地愛子さん(中央)、  
怜さん(左・幼稚園  
児)、彩菜さん(右・  
小学2年生)

## 参加者の声

福島から来た保護者、地元の育成会長に感想を伺いました。

### 福地愛子さん

今回の合宿には、母親と3人の子どもと5人で参加しました。二本松市では、外で遊ぶことができるのは学校の中の制限された範囲で、しかも保護者の許可が必要です。こちらに来て、子どもたちが外で思う存分体を動かせるのが嬉しいです。特に、合宿2日目に行った自然運動公園プールでは思いきり水遊びをさせることができました。この合宿へは昨年の鹿教湯温泉、今春の信州国際音楽村に続き、今回の別所温泉が3回目の参加。上田市の方には大変よくしてもらっているので、心から感謝しています。

### 竹内聖浄さん(別所温泉育成会会長)

例年、この時期に森林公園で育成会主催のサマーキャンプを開催していましたが、今年は、二本松市のサマーキャンプが入っていることを知り、子どもたちの交流も兼ねて、小学生42人、保護者15人の合計57人でお邪魔させていただきました。二本松の子どもたちと一緒にゲームをしたり、散歩したりして、一緒に遊ぶ中で友達になってもらえればありがたいです。

## 支援の取り組み

このキャンプの受け入れを担当する信州上田リフレッシュ合宿実行委員会の代表で、今回のキャンプのリーダーを務める峰村慶太郎さんは、今回のキャンプを実施するにあたり「二本松市の大勢の子供を預かる上で、常にみんな揃っているか、けがは大丈夫かを心配している」

なっていたりして、かつての田園風景の面影がまったくなくなってしまう」と話し、「その先の南相馬市の海岸沿いを仙台方面に向かえば、津波が押し寄せ、何もなくなってしまう状況が生々しく残っている。上田の皆さんにもこの情景をぜひ見てもらいたい」と現状を話してくれました。



峰村慶太郎さん

と、細心の注意を払いながら取り組んでおり、「被災者への支援活動として、これからもずっと継続していきたい」と、今後も10回、20回と継続してキャンプを実施していくため「実行委員の一員として参加していただける市民を募っています。一人でも多くの市民が、こうした支援活動に携わってもらいたい」と話してくれました。

## 市内に避難されている方を信州上田大花火大会に招待

8月5日、市民団体会有志で構成される上田市東日本大震災避難者支援実行委員会が、花火を楽しく観覧していただきながら、同郷の皆さんと触れ合っていただくため、第25回信州上田大花火大会に、市内に避難されている方を招待しました。

上田市東日本大震災避難者支援実行委員会  
実行委員長 中村 彰さん(写真中央)



### ●市民有志の強い思い

中村さんは、東日本大震災発生直後、大手町自治会の有志と共にいち早く被災地の岩手県大槌町へ行き、瓦礫の処理などボランティア活動に参加しました。

以降、上田に避難されている方へ何とか支援したいと思ったのが、今回の花火大会への招待のきっかけとなったそうで、「実行委員会としては、市内での生活に苦勞し頑張っている避難者の人たちが、花火を見て思い切り楽しんで、元気になってもらえることが一番です。これからも、上田市民が大震災のことを忘れてしまわないように、また、いつまでも『なんとかしたい』という気持ちを持ってられるように、避難者への支援活動を続けていきたい」と話していました。

### 参加者の声・宮本智美さん

#### ●楽しみにしていた花火大会

昨年の信州上田大花火大会の日に、茨城県から市内に避難してきた宮本智美さん。家族4人で花火大会に参加しました。ご主人は茨城県に残り、現在、2人のお子さんと市内で生活しています。宮本さんは、同実行委員会の構成団体でもある社会福祉法人上田明照会の紹介で、同会が運営する「大震災避難上田ともいき処」で働いています。避難して初めの頃は「知り合いがなかなかできず苦勞しました」が、働くうちに「ともいき処の職員を通じてお母さん同士の知り合いができ、子どもたちも友達ができる」そうです。「花火大会は子どもたちがとても楽しみにしていて、市のイベントやまつりへ招待してもらえるのは嬉しいです」と話してくれました。



## 講座 市民参加のまちづくりに向けて 教室 地域づくりコーディネーター養成講座・まちづくり講演会

### ◇地域づくりコーディネーター養成講座

市では、市民参加と協働によるまちづくりを推進するため、市民の皆さんの自発的・自主的な地域づくり活動を支援しています。この講座は、長野大学をはじめとする各種専門分野の講師により、魅力あるまちづくりや特色を生かした地域づくり活動を行う人材を育成します。課題解決の手法を一緒に学び、実際の問題解決に生かしましょう。

期 日	内 容	場 所	時 間
10月4日(木)	開講式	上田駅前ビル・パレオ	午後6時30分
18日(木)	簡単に計画を立てよう	2階会議室	～8時30分
27日(土)	ゴキゲンな組織を作ろう	長野大学講義室	午後1時30分
11月3日(土)	全脳思考の発想法		～4時30分
22日(木)	グループワーク	パレオ2階会議室	午後6時30分
12月6日(木)			
平成25年 1月10日(木)	地域の実例	長野大学講義室	午後1時30分
24日(木)	グループワーク		
2月9日(土)	成果発表会、閉講式	パレオ2階会議室	～4時30分
2月中～下旬			



グループワークの様子

**参加費** 10回3,000円(資料代として) **定員** 40名

**申し込み** 9月26日(木)までに上田市ホームページまたは、市民参加・協働推進課、丸子・真田・武石地域自治センター地域振興課にある申込用紙で、市民参加・協働推進課または長野大学地域連携センターへ。

### ◇キックオフ・フォーラム まちづくり講演会

地域づくりコーディネーター養成講座の開講に先立ち、地域資源を生かした地域ビジネスの取組についての講演会を開催します。

**日時** 9月22日(土・祝)午後2時～4時(開場1時30分) **場所** 長野大学リプロホール

**参加料** 無料(どなたでもご参加いただけます)

**講演** 『「いそどり」から学ぶ地域のプロデュース』横石知二氏(株いそどり代表取締役)

**問** **市** 市民参加・協働推進課 TEL22・4100(内線1354) **長** 長野大学地域連携センター TEL39・0007

## 催し 平原さんちのコンサート 上田東高等学校創立120周年記念コンサート

上田東高等学校卒業の山岸博さん(読売日本交響楽団ソロホルン奏者)が副学長を務める、洗足学園音楽大学出身の平原綾香さん(「Jupiter」のヒットで知られるシンガーソングライターで、山岸さんの教え子)たちによるコンサートです。山岸さんと出演者のトークもあります。

**日時** 10月14日(日)午後5時～(開場4時30分) **場所** 上田市民会館

**出演者** 平原まこと、aika、平原綾香 **チケット** 6,000円(全席指定、約600席)

**購入** 抽選により指定席を決定します。

**申し込み** 9月20日(木)までに(必着)往復はがきで、返信先の住所を記入のうえ上田市教育委員会文化振興課内「コンサート係」(〒386-0025 天神2-4-55教育委員会第二庁舎)へ。チケットは、往復はがき1枚で2名まで申し込み可。1名での鑑賞を希望の場合は、その旨を明記してください。

**抽選結果** 9月下旬に返信用はがきでお知らせします。当選者には、同はがきでチケットの引き換え方法などを案内します。

**問** 上田東高等学校同窓会 TEL26・2020 **文** 文化振興課 TEL23・6361



平原綾香さん

## 募集 「発見」をテーマに作品募集！ デジタルアートグランプリ2012



一般クラス静止画  
優秀賞「舞」ともさだのぶやす友貞伸康さん

パソコンで制作したグラフィックスやマルチメディア作品を募集します。

- 作品テーマ** 発見
  - 募集対象** 一般クラス、中学生・高校生クラス、小学生クラス
  - 募集部門** 静止画部門(静止グラフィック作品)、動画部門(アニメーションなどのビデオ作品)
  - 応募規定**
    - ・応募数 1部門につき一人1点
    - ・応募作品 応募時に他のコンテストにおいて受賞歴のない作品。Windows環境で表示・動作できる作品(静止画、動画、HTML、プログラムなど)。基本的にグラフィック作品とし、音声だけの作品は受け付けません。動作に必要な条件がある場合(プラグインなど)は、応募用紙に併記してください。
    - ・動画部門の時間制限 5分(インタラクティブ作品も、おおむね5分)
    - ・作品の著作権 作者に属しますが、コンテストの結果発表や広報・宣伝などの活動で、当委員会が複製・利用できるものとしてします。
    - ・著作権処理など 作品内で使用するキャラクター、デザイン、音楽などは、すべて著作権処理や使用条件などをクリアして応募してください(盗作、無断使用不可)。
  - 応募方法** マルチメディア情報センターのホームページから応募用紙をダウンロードし、必要事項を記入し、作品とともにメール、または郵送で同センターへ。ホームページをご覧になれない方はお問い合わせください。
  - 応募締切** 10月31日(水)必着(電子メールは、31日(水)中の受信分まで有効)
  - 表彰内容** グランプリ賞金20万円のほか、各クラスの部門ごとに優秀賞、入選、その他各賞あり。
  - 結果発表** 12月1日(土)にコンテストホームページと各メディアで発表。
- 問 デジタルアートグランプリ2012実行委員会事務局(〒386-1211 下之郷812-1 マルチメディア情報センター内)  
TEL39・1000 <http://www.umic.jp/2012/contest/index.html>



江川紹子氏

## 催し いのち・愛、そして絆 第7回人権を考える市民のつどい

命の重さを実感し、誰もがかけがえのない存在であることを再認識し、様々な差別をなくしていくための機会として、「第7回人権を考える市民のつどい」を開催します。

- 日時** 10月4日(木)午後1時30分～(開場1時)
- 場所** 上田市民会館
- 内容**
  - ・「上田支部更生保護女性会」から市民へのアピール
  - ・講演 混迷の時代を生きる「命の重さ」～私の取材ノートから～/江川紹子氏(ジャーナリスト)
  - ・人権啓発パネル・小中学生などの人権啓発ポスターなどを展示

**入場料** 無料

問 生涯学習課 TEL23・6370

## お知らせ 上田市が舞台のTVドラマが放送されます 東海テレビ・フジテレビ系全国ネット昼ドラ「赤い糸の女」

9月から放送される昼の連続ドラマ「赤い糸の女」。上田市は、ロケ地としてだけでなく、物語の重要な舞台として登場します。

ストーリーは、3人の女子大生を軸として、「上田紬」をキーワードに展開する愛憎劇です。別所温泉や武石などの地名が、そのまま台詞に使われている点も注目です。皆さん、ぜひご覧ください。



八木沢駅でのロケ風景

- 日時** 9月3日(月)～11月2日(金)毎週月曜日～金曜日 午後1時30分～午後2時※10月8日(月・祝)は休止予定
  - 放送局** 東海テレビ・フジテレビ系全国ネット(長野放送)
  - 出演** 三倉菜奈、奥村佳恵、瀬川亮、小沢真珠、いしのようこ、石田純一ほか
  - ロケ地** 別所線千曲川橋梁、別所線、別所温泉街、北向観音堂、安楽寺、野倉地区、下之郷地区、JA信州うえだ塩田東山観光農園ほか
- 問 信州上田フィルムコミッション(観光課) TEL23・5408

## お知らせ

Information A La Carte

### 国民健康保険の保険証が新しくなります

上田市国民健康保険の保険証の有効期限は9月30日です。10月からは、9月後半に郵送する新しい保険証で受診してください。なお、国保税に未納がある世帯については、有効期限が短い保険証を、郵送ではなく窓口で交付する場合があります。

また、保険証をできるだけ早くお手元に届けるため、今年から郵送方法を普通郵便に変更します。

☒ 国保年金課 TEL23・5118

### 法務局休日相談所を開設します

●日時 9月23日(日)午前9時30分～午後3時

●場所 長野地方法務局上田支局

●参加費 無料

●申し込み 不要(事前予約可)

☒ 長野地方法務局上田支局

TEL23・2001

### 敬老祝金を贈ります

各地区の民生児童委員、高齢者介護課または丸子・真田・武石地域自治センターを通じて9月中にお贈りします。申請の必要はありません。

## お知らせ/催し

●対象/金額 88歳(大正13年4月1日)～大正14年3月31日に生まれた方)／1万円。99歳以上(大正3年3月31日以前に生まれた方)／3万円。いずれも、9月1日現在市内に住所のある方

☒ 高齢者介護課

TEL23・5131

### 青少年善行表彰を実施します

●対象 市内在住・在勤・在学のおおむね18歳以下の個人、および18歳以下の方で構成されている団体

●表彰基準 ①勇気、親切を示し、周囲を明るくする行いをした方。②道徳心、公共心を高める行いをした方。③自立心に富んだ行いをした方。④誠実、責任、努力が認められる行いをした方。⑤その他、人のため社会のために奉仕するなど善い行いをした方。

●推薦方法 9月28日(金)までに生涯学習課、各公民館に備え付けの推薦書(上田市ホームページからもダウンロード可)で生涯学習課へ。

☒ 生涯学習課 TEL23・6370

### 就業構造基本調査を実施します

市内45の調査区の約675世帯で、15歳以上の世帯員を対象に、就業・不就業等を調査する「就業構造

基本調査」が、10月1日を基準日に実施されます。9月下旬から「調査員証」を携帯した調査員が、調査対象となった世帯を訪問しますので、調査にご協力をお願いいたします。調査対象の世帯には、9月中旬に、調査を依頼するハガキを送付します。

☒ 情報推進課 TEL23・2235

### ジェネリック医薬品を活用してみませんか

ジェネリック医薬品は、先発医薬品の特許期間が終了したあと、同等の品質で製造販売される後発医薬品です。先発医薬品と比べ安価なため、受診者の自己負担が軽減されるとともに、国民健康保険財政の改善につながると考えられます。市では国民健康保険被保険者でジェネリック医薬品に切り替えると薬代が一定金額以上軽減できると見込まれる方を対

## 催し

### 介護者の会なのはな

●日時 9月25日(火)午後1時～3時

●場所 丸子保健センター1階

●内容 介護者同士の交流会、個別相談(希望者)

●対象 介護をしている方、介護に関心のある方(参加費無料)

●申し込み 電話で高齢者介護課、

## 今月の表紙



### 第25回信州上田大花火大会

8月5日、千曲川の河川敷で第25回信州上田大花火大会が開催されました。

花火大会は、午後7時から信州上田大花火大会実行委員会の宮下茂委員長が「個人的で豪華なプログラムを用意しています。存分に楽しんでください」と挨拶して始まり、スターマインなど約8,000発の花火が打ち上げられ、真夏の夜空を彩りました。

表紙写真を撮影した常田新橋には、家族連れやカップルなど多くの方が訪れ、次々と打ち上がる花火に歓声をあげながら見物していました。

## お知らせ

### 夏休みキッズバス出発式が 開催されました

7月24日、市内の小学生以下子どもたちが夏休み期間中、市内の路線バスを無料で利用できる「夏休みキッズバス」の使用開始に合わせ出発式が開催されました。

キッズバスは、子どもたちに公共交通の役割や重要性について理解を深め親しんでもらい、将来のバスの利用促進につなげていくことを目的に、7月24日から8月22日まで実施したものです。

会場の丸子駅バス停には、丸子中央小学校の児童、保護者、バス事業者など関係者が集まり、母袋市長は「色々な所へ行って、公共交通の役割について考える機会としてください」と挨拶。また、千曲バスの三浦裕営業部次長は「今後とも安全運行に努めていきますので、一層のご利用をお願いします」と挨拶しました。

式の最後に行われた、ヒロ・タッキーさんの腹話術ショーを楽しんだ後、保護者たちが見送る中、子どもたちは鹿教湯線に乗って丸子図書館に出發しました。

子どもたちは、目的地の丸子図書館で職員から図書館の説明を聞いた後、好きな本を借りて読書をしたり宿題をするなど、思い思いの時間を過ごし、夏休みの小さな冒険のひとつは、バス利用促進への第一歩となりました。

市 地域交通政策課 TEL23・5011



催し

### ぶどう収穫作業体験 参加者募集

- 日時 9月27日(木)・28日(金)、10月1日(月)～4日(木)の午前9時～午後3時
- 場所 丸子塩川陣場ぶどう畑
- 内容 ぶどう畑でワイン用ぶどうの収穫作業を体験。昼食のサービスと、土産にワインをプレゼント。
- 定員 各回60名

または丸子・真田・武石地域自治センター健康福祉課へ。  
丸 健康福祉課 TEL42・0092

### AREC・Fiiプラザ 第138回リレー講演会

- 日時 9月13日(木)午後3時～6時30分
- 場所 上田商工会議所5階ホール

- 参加費 無料
- 持ち物 摘果バサミ(貸出あり)
- その他 作業のため、子ども連れでの参加はできません。
- 申し込み 9月7日(金)午前9時以降電話で丸子産業観光課へ。
- 問 産業観光課  
TEL42・1037

- 講演/講師/時間 IT活用による経営改革①/浜野慶一氏(株)浜野製作所代表取締役)/午後3時～4時10分、IT活用による経営改革②/高橋功氏(ラナベイク(株)コールセンター長)・花井亮平氏(ラナベイク(株)情報管理部マネージャー)/午後4時10分～5時20分、中小企業大学校のご紹介/渡辺修二氏(中小企業大学校東京校研究開発課長)・井上謙之介氏(中小企業大学校三条校人材支援課主任)/午後5時20分～5時40分、名刺交換交流会(講演会終了後)
- 対象 どなたでも(参加費無料)

### うえだ多文化交流 野外フェスタ

- 日時 9月16日(日)午前10時～午後4時
- 場所 菅平高原サニアパークほか(市内各地からバスで送迎します)
- 内容 芝生グラウンドでのレクリエーション、交流昼食会、自然体験活動
- 対象 市内在住の外国人約150名、多文化共生に関心のある日本人約50名(いずれも小学生以下は保護者同伴、先着順)
- 参加費 500円(小学生以下無料)
- 申し込み 9月12日(木)までに上田市多文化共生推進協会事務局へ。
- 問 上田市多文化共生推進協会  
TEL25・2631

- 定員 100人程度
- 申し込み 電話でAREC・Fiiプラザ事務局へ
- 問 AREC・Fiiプラザ事務局  
TEL21・4377

## 根子岳・四阿山縦走登山

花の百名山「根子岳」と日本百名山「四阿山」を1日で縦走する欲張りな登山です。真田地域のスポーツ推進委員がサポートします。

●日時 9月29日(土)午前7時集合、午後4時解散予定  
※雨天中止の場合あり。

●集合場所 真田中央公民館前駐車場(バスで菅平牧場登山口に向かいます)

●対象 中学生以上の健脚な方(約6時間歩きます)

●定員 先着30名

●参加費 500円(当日徴収。保険料、入山協力金など)

●持ち物 昼食、飲み物、雨具、防寒着、登山にふさわしい服装

●申し込み 9月10日(月)以降、電話で真田地域教育事務所へ。

●問い合わせ 教育事務所 TEL 72・2655

## ジョン・ルーカス ゴスペルコンサート

ジョン・ルーカスが本場のゴスペルをお届けします(上田市文化支援事業)。

●日時 9月21日(金)午後6時～(5時30分開場)

●場所 信州国際音楽村ホールこだま

●出演 ジョン・ルーカス、ジョン・ダジョン(ピアノ)

催し

●入場料 2000円(全席自由)

●プレイガイド 実行委員会事務局

(瀧塚)、信州国際音楽村、ながの東急、平安堂上田店・上田しおだ野店、ヒオキ楽器佐久平店

●問い合わせ NIGF上田スマイル実行委員会事務局(瀧塚)  
TEL 24・7224

## 第14回 ブラジル田舎祭りIN上田

ブラジル音楽の演奏、歌や踊りの披露、子どもたちのステージ発表、ブラジル料理のコーナーなどブラジルの文化に触れてみませんか。

●日時 9月9日(日)午前10時～午後5時

●場所 上田城跡公園芝生広場

●参加費 無料

●問い合わせ ブラジル田舎祭りIN上田実行委員会事務局(ビジェガ)  
TEL 090・3094・3221

## かりゆし音楽祭 2012♪魂夜

沖縄から信州上田へ音楽を届けよう(上田市文化支援事業)。

●日時 9月16日(日)午後6時～(5時開場)

●場所 上田映劇

●出演 上間綾乃(三線・唄)、AIR IA(ヴァイオリン)、伊集タツヤ

(ギター)、国吉亮(ギター)、田代浩一(パーカッション)

●入場料 一般4200円(当日4500円)、全席自由

●問い合わせ NOMADO(那由多)プロジェクト事務局  
TEL 26・4463

## 池波正太郎真田太平記館 秋の企画展

「竹内志朗の舞台道具帳―剣客商売―」として、舞台美術家竹内志朗氏がデザインしたテレビドラマタイトル文字や舞台背景デザイン原画などを展示します。

●期間 9月8日(土)～10月28日(日)

●時間 午前10時～午後6時(入館5時30分まで)

●休館日 水曜日、祝日の翌日

●場所 池波正太郎真田太平記館

●入館料 一般300円(市内高校生以下無料、団体・障がい者割引あり)

●問い合わせ 池波正太郎真田太平記館  
TEL 28・7100

## 東日本大震災チャリティ つながるマーケット

フリーマーケットの収益の一部は、被災地への義援金とします。

●日時 9月16日(日)午前10時～午後3時

●場所 丸子総合体育館

●内容 チャリティフリーマーケット(手作り雑貨・菓子、カフェ、チャリティカットなど)、ステージ発表(丸子北中学校吹奏楽部による演奏、上田西高等学校大槌ボランティア隊の発表、矢代一重山太鼓など)、被災地製作グッズ販売、福島に野菜・米を送ろう(イベント当日に受付まで)

●問い合わせ つながるプロジェクト(中村)  
TEL 090・1558・5590

## 市内3体育協会統合記念 健康ウォーキング

●日時 ①真田地域 9月17日(月) 祝)午前9時～(受付8時30分) ②丸子地域 10月8日(月・祝) 午前10時～(受付8時30分)

●集合場所 ①傍陽小学校、②丸子総合体育館

●コース ①金綱山実相院・洗馬城跡などの名所・旧跡巡り。②木曾義仲拳兵の地など説明を聞きながらの名所・旧跡巡り

●対象 どなたでも(参加費無料)

●申し込み ①は、9月13日(木)までに電話で真田町体育協会へ。②は、9月28日(金)までに電話で丸子体育協会へ。

●問い合わせ 真田町体育協会(教育事務所内) TEL 72・2655

●問い合わせ 丸子体育協会(丸子総合体育館内) TEL 43・2250

### 癒しのマーケット アロマフェスうえだ

アロマを中心とした心と身体を癒す体験型イベントです。体験イベントの収益の一部は、東日本大震災の被災地への義援金とします。

●日時 9月9日(日)午前10時30分～午後3時30分

●場所 塩田公民館大ホール

●内容 香り体験、ハンドトリートメント・エアフレッシュユナー作り、香り袋作り、石鹸作り、虫よけ・キッチン消臭スプレー作りなど  
●参加費 1ブース体験500円  
(材料費込み)

●問 アロマ癒しのマーケット実行委員会(佐藤) TEL25・1390

### 丸子図書館 おはなし会

「菜の花会」の皆さんによる、絵本の読み聞かせなど予定しています。

●日時 9月15日(土)午前10時30分

●場所 丸子図書館研修室1

●問 丸子図書館 TEL42・2414

### 子どもの病気・けが 知っておきたい対処法

●日時 10月2日(火)午後1時30分～

2時30分(受付午後1時～)

●内容 小児科医による講演会

●場所 丸子保健センター

●対象 乳幼児の保護者

●定員 30人(参加無料)

●持ち物 子どもの急な病気・けが困ったときのガイドブック(お持ちの方)

●申し込み 不要(託児希望の方は前日までに丸子保健センターへ電話で要予約。先着12名)

●問 丸子保健センター  
TEL42・1117

### クラフトと森林づくり 森の学校を開催

●日時 9月29日(土)午前9時～午後3時頃

●場所 別所温泉森林公園

●内容 森林づくり体験、ネイチャークラフトまたはイス作り、野外料理(内容変更の場合があります)

●対象 小学生とその保護者

●定員 先着60名

●参加費 大人・子ども各500円

●持ち物 飲み物、ゴミ袋、タオル、帽子、軍手、雨具

●申し込み 9月10日(月)～18日(火)に森林整備課にある所定の申込用紙または電話で森林整備課へ。

●問 森林整備課 TEL23・5124

### 講座・教室 Information A La Carte

#### 恋活\*クッキング パーティーお月見

●日時 9月30日(日)午後4時～8時頃まで

●場所 中央公民館

●内容 当日は「中秋の名月」です。月をめでながら語り合います。

●対象 25歳～40歳の独身の男女

●定員 男女各10名(先着順)

●参加費 1000円

●持ち物 エプロン、バンダナ

●申し込み 9月10日(月)以降電話またはメール(chukok@city.neda.nagano.jp)で中央公民館へ。

●問 中央公民館 TEL22・0760

#### アロマテラピー 2級検定取得講座

11月4日(日)に行われるアロマテラピー検定2級取得を目指す講座です。検定に参加しなくても、受講可能で、受講者には受講証明書を授与します。

●日時 10月9日・16日・23日・30日(火曜日(全4回)、午前10時～

正午

●場所 市民プラザ・ゆう会議室

●講師 佐藤玖光子氏(アロマインストラクター)

●対象 市内在住・在勤の方

#### 信州上田医療センター 第71回市民公開講座

●日時 9月22日(土・祝)午後1時30分～2時30分

●場所 信州上田医療センター研修センター13階講堂

●演題 形成外科の受診をお勧めします

●参加費 無料(参加者は駐車場無料、予約不要)

●問 信州上田医療センター  
TEL22・1890

#### バラエティステップ 無料体験会

●日時 9月10日(月)午後2時～3時

●場所 神川地区公民館

●内容 音楽に合わせてリズムステップ、スクエアステップ、ストレッチングとレクリエーション

●申し込み 当日受付

●問 NPO法人うえだ総合型地域スポーツクラブUSC事務局  
TEL26・5320

## トライ!かんたん英語で アフリカ料理講座

アフリカの音楽や文化に触れながら楽しい雰囲気の中で、料理と英語が学べます。

●日時 9月15日(土)午前10時30～午後1時30分

●場所 市民プラザ・ゆう料理室

●講師 丸山アリス氏(ガーナ出身)

●対象 市内在住・在勤の方

●定員 先着20名

●参加費 300円(別途要材料費)

●申し込み 9月10日(月)10時以降、参加費を添えて市民プラザ・ゆうへ。

●市民プラザ・ゆう  
TEL 27・2988

## あつという間に 元氣回復料理講座

●日時 9月18日(火)午前10時～午後1時

●場所 市民プラザ・ゆう料理室

●講師 目黒正子氏(フードコーディネーター)

●対象 市内在住・在勤の方

●定員 先着20名(託児は2歳～就学前で6人まで。食事は一緒に参加者と食べます)。

●参加費 300円(別途要材料費600円程度)

●申し込み 9月10日(月)10時以降、参加費を添えて市民プラザ・ゆうへ。

●市民プラザ・ゆう  
TEL 27・2988

講座・教室

●市民プラザ・ゆう  
TEL 27・2988

## 第3回 ひきこもり家族教室

●日時 9月24日(月)午後2時～4時

●場所 ひとまちげんき・健康プラザうぐえだ

●内容 講演「若者の就職支援について(仮)」山本大輔氏(若者サポートステーション相談員)、交流会

●参加費 無料

●申し込み 9月21日(金)までに電話で健康推進課へ。

●市民健康推進課 TEL 23・8244

## アラフォー!アラフォー! 簡単フィットネス

ウォーキング、ストレッチ体操、筋力運動、リズム運動などを楽しく行います。

●日時 9月25日、10月9日、23日の火曜日午前10時～11時30分

●場所 ひとまちげんき・健康プラザうぐえだ2階多目的ホール

●対象 30代と40代の女性(子どもと参加可能ですが、託児はありません)

●定員 25名(応募多数の場合は抽選)

●参加費 無料

●持ち物 運動着、室内用運動靴、

●市民健康推進課  
TEL 23・8244

## 塩田の郷マレット ゴルフ場初心者講習会

●日時 9月29日(土)8時30分～(受付8時～)雨天決行

●場所 塩田の郷マレットゴルフ場

●内容 午前中は講習。午後は自由プレー。

●定員 先着50名

●参加費 1500円(入場料、テキスト代、軽食代、保険料含む。当日徴収)

●申し込み 9月25日(火)までに電話、FAX、または直接窓口へ。

●市民健康推進課  
TEL/FAX 39・4455

## アーカイブ講座真田氏と 信州上田の情報学

地域の文化遺産をデジタル化し、地域づくり、観光などに活用できるデジタルアーカイブのコーディネータを養成します。

●日時 9月15日(土)午前9時30分～午後4時(受付午前9時)、16日(日)午前9時～午後4時

●場所 蚕都上田館(大手2-1-2)

●内容 第1日/レクチャー 真田

●飲み物 申し込み 9月14日(金)までに電話で健康推進課へ。  
●市民健康推進課 TEL 28・7123

<広告欄>



## あおやぎ眼科

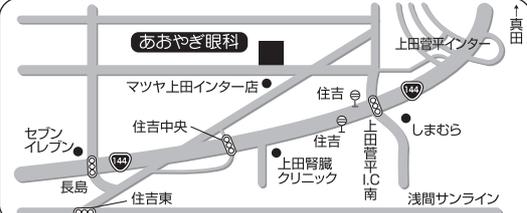
眼科各種手術 ●入院設備あります ●駐車場30台  
(白内障・緑内障・網膜剥離術・硝子体切除術・眼瞼内反症・眼瞼下垂症等)

〒386-0002 上田市住吉577  
(マツヤ上田インター店前)

### TEL.0268(28)6688

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前9:00~12:00	×	○	○	○	○	○
午後2:30~5:00	○	手術	○	手術	手術	×

**休診日**  
日曜・祝日・月曜午前・土曜午後  
火曜午後(手術)・木曜午後(手術)  
金曜午後(手術)



氏と信州上田の歴史・文化・物語。

デジタルアーカイブ・コーディネート

認定試験(希望者のみ)、第

2日/実習 真田氏ゆかりの地を

バスで巡り、デジタルカメラなどを活用

してアーカイブづくりを実習。

講師 前川道博氏(長野大学企業

情報学部教授)、益子輝之氏(郷土

史研究家)ほか

対象 一般、大学生、高校生

定員 20名

参加費 受講料5000円(大学

生・高校生2000円)、認定試

験受験料は別途5000円。

持ち物 デジカメまたはビデオカ

メラ

申し込み 9月13日(木)までに

電話、FAX、またはメール

(renkei@nagano.ac.jp)で長野大

学地域連携センターへ。

長野大学地域連携センター

TEL 39・0007

FAX 39・0006

### スポーツ教室 受講者募集

◇ソフトバレーボール(後期)

●日時 10月15日からの月曜日、午

後7時~9時(全11回)

●場所 上田城跡公園体育館

●定員 先着30名

●受講料 2000円

◇レクリエーション卓球(後期)

●日時 10月5日からの金曜日、午

後7時30分~9時(全10回)

●場所 上田城跡公園第二体育館

●定員 先着20名

●受講料 3000円

◇共通事項

●対象 市内在住・在勤の成人男女

●申し込み 9月28日(金)までに所定

の申込用紙で、スポーツ推進課、

または上田城跡公園体育館、自然

運動公園体育館、丸子総合体育館、

真田・武石地域教育事務所へ。

◇スポーツ推進課

TEL 23・6372

### 合気道教室 受講者募集

●日時 9月4日~12月8日の火・

土曜日 午後6時30分~8時30分

●場所 上田城跡公園体育館柔道場

●定員 10名程度

●受講料 3000円

●申し込み 電話で上田合気道協会

事務局へ(期間中随時受付)。

◇上田合気道協会事務局(清水)

TEL 72・4771

### ノーバディーズ パーティープログラム

●日時 9月24日(月)、10月2日(火)・

9日(火)・15日(月)・22日(月)・29日(月)

の午前10時~正午

●場所 ひとまちげんき・健康プラ

ザうえだ2階

●内容 カナダ生まれの子育て中の

親応援プログラムで、参加者全員

でテーマを決めて話し合い、学び

合い、支え合います。

●対象 0歳~就園前のお子さんと

保護者

●募集人員 10名(託児あり)

●受講料 無料

●申し込み 9月18日(火)までに、電

話で子育て・子育て支援課へ。

◇子育て・子育て支援課

TEL 23・5106

### お父さんのための 料理教室

簡単な調理法を学んで、お父さん

のやさしい手料理を作ってみませ

ん

●日時 10月9日・16日・23日の火

曜日午前9時30分~午後0時30分

●講師 水沢りみ子氏(栄養士、料

理研究家)

●場所 西部公民館2階料理室

●定員 先着12名

●受講料 300円(別途、要材料

費3回分2000円)

●持ち物 エプロン、三角巾(手拭

い、バンダナ可)、筆記用具、容

器(持ち帰り用)

●申し込み 9月18日(火)以降、電話、

または西部公民館窓口へ。

◇西部公民館 TEL 27・7544

<広告欄>

## 補聴器無料お試し体験会開催

『補聴器は雑音がるさくて』という声にお答えして、お耳の形と聴力に合わせた補聴器でお試しいただけます。



補聴器のタイプも多種多様です。現在ご使用の補聴器にご不満を抱えている方、初めてのご使用を考えている方に、十分に納得していただけるまでご相談に応じます。その上でお客様の耳の形や生活に適した補聴器を、何度でもお試し頂き、最適な補聴器をお届けします。

■雑音抑制機能付き完全全自動補聴器

販売価格 140,000円~(非課税)

☆代金の分割払いも承りますのでご相談ください。

補聴器用電池1パックいつでも 630円

補聴器ご購入のポイント

1. 正確に聴力を測定すること ※聴力測定で、ご自分の難聴の種類と程度がわかります。
2. お耳の形と現在の聴力にぴったり合わせる ※正確に調整できる設備と技術
3. ご購入後も安心してご使用いただける生涯アフターメンテナンス ※補聴器は身体に付けてご使用いただくものなので、定期的にご点検、お掃除がずっと必要になる機種です。

★全国100店舗ネットの補聴器専門店。真心と誠実がモットーのゆっくり、じっくり相談できるお店です。お気軽にご相談下さい。聴力測定室も完備。

世界の補聴器のリードメーカー、オーティコン、シーメンス補聴器etc

## 信濃補聴器センター

北陸補聴器株式会社 身体障害者福祉法補聴器委託契約店

上田市中央3丁目5-22 上田市ふれあい福祉センターとなり

☎(0268)23-0428

■営業時間 午前9時~午後5時 ■定休日 毎週日曜・祝日・第4土曜日

■ご相談により、時間外相談も承ります。お気軽にどうぞ。



## 上小山びご会 定例会

精神障がいのある方と家族の学習と交流会です。会員以外の方も気軽にご参加ください。

●日時 9月11日(火)午後1時30分～4時

●場所 上田市ふれあい福祉センター1-3階訓練室

●内容 知っておきたい福祉サービスとこれからの精神保健福祉

●参加費 無料(申し込み不要)

●健康推進課 TEL23・8244

## パソコン教室 に参加しませんか？

初心者向けパソコン教室「ネット&カフェinライブラリー」を毎月開催しています。レベルに合わせて個別に指導します。ご自身のパソコンの持ち込みもできます。

●日時 9月24日(月)午後1時30分～3時45分。以降は毎月第4月曜日(12月のみ第3月曜日)に開催。

●場所 上田情報ライブラリーセミナールーム

●参加費 1回1000円、教材費1000円(初回のみ)

●申し込み 月毎に電話で上田情報ライブラリーへ。

●NPO法人上田図書館倶楽部  
TEL23・3115

講座・教室／募集

## 定年退職前後の 手続きセミナー

定年を迎えた方、間近に控えた方を対象に開催します。

●日時 9月15日(土)午前9時30分～

●場所 上田市勤労者福祉センター

●内容 年金の申請や健康保険の切換え、雇用保険の受給手続き、再雇用などをわかりやすく説明します。

●定員 先着20名

●参加費 無料

●持ち物 筆記用具

●申し込み 電話で雇用促進室へ。  
●雇用促進室 TEL24・7363

## 募集

Information A La Carte

## 塩田の郷マレット ゴルフ場指定管理者募集

塩田の郷マレットゴルフ場の平成25年度からの指定管理者を募集します。施設の概要や募集条件などの詳細は、募集要項・仕様書(スポーツ推進課窓口、または上田市ホームページから入手可)をご覧ください。

●主な業務 施設の運営および維持管理など

●応募資格 個人以外の企業・団体などで、指定管理期間中、安定して施設経営を行える方

●応募方法 所定の申請書に必要な書類を添付し、郵送または直接ス

●スポーツ推進課へ。  
●応募締切 10月1日(月)必着  
●行政改革推進室  
TEL23・5163  
●スポーツ推進課  
TEL23・6372

## 審議会等附属機関の 委員を募集します

◇共通事項

●応募資格 市内在住(上田市景観審議会については住所を有する方)の20歳以上の方(公募により審議会へ参画できるのは一人1審議会まで)

●募集人員 若干名

●任期 委嘱の日から2年間

●応募方法 所定の申込書(担当課または上田市ホームページ)に(り)に課題レポート(800字以内・書式自由)を添えて、担当課に提出。レポートと面接により決定します。

●応募締切 9月18日(火)

◇上田市防災会議

●審議の内容 上田市地域防災計画を作成し、その実施の推進などを行います。

●課題レポート 「東日本大震災から学んだ私の防災対策」

●危機管理防災課  
TEL21・0123

◇上田市旅館建築審査会

●審議の内容 「上田市旅館業を目

<広告欄>

医療法人三折堂

# 宮下 医院

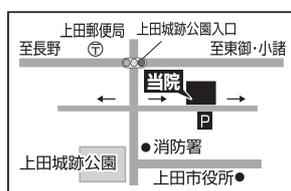
## 神経内科・内科・胃腸内科

〒386-0023 長野県上田市中央西1-15-12

TEL 0268(22)4328 FAX (26)8231

- 理事長/宮下美生 消化器病専門医(日本消化器病学会認定)
- 院長/宮下暢夫 神経内科専門医(日本神経学会認定)

診療時間 午前 9:00～12:00  
午後 3:00～6:00  
(胃腸内科は午前のみ)  
休診日 土曜午後・日曜・祝日



神経内科 ※予約制

頭痛・めまい・しびれ・ふるえ・歩行障害・認知症などを来たす脳神経系の病気を診断し、内科的に治療する科です。

主要設備

オープン型MRI、超音波検査装置(腹部一般、頸動脈エコー)、胃・大腸内視鏡、レントゲン、筋電図検査装置等

# 上田のお宝発見!

市内の国指定文化財を紹介するコーナーです。

安楽寺八角三重塔は、昭和27年(1952)、長野県で初めて松本城とともに国宝に指定され、木造の八角塔としては全国で一つしかない貴重な建造物です。どっしりとした落ち着きのある塔で、各層の屋根の下には「木組み」がぎっしりとつまっています。とても華やかです。

指定時には、鎌倉時代末から室町時代後期の建築と推定されていましたが、平成13年(2001)に実施した年輪年代測定調査により、建築材の伐採年が正応4年(1289)とわかり、現在では鎌倉時代後期の建築と推定され、日本最古の禅宗様の建物です。

昨年は、60年ぶりの大改修により屋根を葺替え



安楽寺木組み

## 安定感と崇高美を兼ね備えた天下の名塔

ました。この塔の修理の履歴については、貞享元年(1684)の修理棟札のほかにこれまで記録が確認されていませんでしたが、昨年の修理工事の際、文政12年(1829)と明治24年(1891)の修理棟札が新たに発見されました。文政の棟札には、「雪之桁 氷之梁 霜柱 水之長押 露之茸草」という、建物が永く守られるようお願いを込めた歌が書かれています。明治の棟札には、「傾斜直シ柱3本根續キ」とあり、屋根の葺替えのほかに柱の根の腐った部分を取り除き、新たな材料で継ぎ足す工事をしていたこともわかりました。

創建から700年を越える建造物ですが、時代ごとに守り続けてきた人々がいたからこそ、今日わたしたちがその美しい姿に触れ、改めてその卓越した建築技術を学ぶことができます。



安楽寺棟札

市文化振興課

TEL 23・6361

的とした建築の規制に関する条例」第5条に基づき、健全な生活環境や教育環境を阻害する恐れのある旅館の建築に関し、市長の諮問に応じて調査審議します。本審査会は、必要に応じて開催されるため、任期間中の開催がない場合もあります。

課題レポート 「健全な生活環境

や教育環境を守るためには」

市生活環境課 TEL 22・4140

市都市計画審議会

市都市計画課 TEL 23・5127

市都市計画課 TEL 23・5127

市景観審議会

市都市計画課 TEL 23・5127

<広告欄>

## ぬくもりと笑顔あふれる、本物の住まい



千曲市 悠楽の家

当社は全棟  
★長野県産材(木曾ひのき・遠山杉・信州唐松・信州赤松)  
★長期優良住宅  
★ふるさと信州・環の住まいで造ります!

**イベント予定**  
■9月8日・9日 リフォームフェア開催  
■9月30日 お客様のお住まい訪問見学会  
■陽なたの家 毎週土日はお住まい相談会開催中!  
※詳しくはHPをご覧ください!

**陽なたの家** 開館日:土曜・日曜・祝日 AM10:00~PM5:00  
**モデルハウス** 平日・上記時間外でもご連絡いただけましたら  
ご案内致します。

太陽光発電 + OMソーラー  
光と熱を上手に使う  
ハイブリッド住宅です!

### 陽なたの家



**美し信州建設株式会社**  
TEL 0268-27-6667

## 平成25年度 文化支援事業を募集

市では、市民の皆さんが企画開催するコンサートや観劇、展覧会などの事業を支援します。採択されると経費の一部助成や、周知の協力などの支援を受けることができます。

●対象事業 平成25年4月1日～26年3月31日の間に市内で開催する、プロのアーティストなどを招いて行う鑑賞事業

●応募方法 9月28日(金)までに、文化振興課、丸子・真田・武石地域教育事務所にある所定の応募用紙で文化振興課へ(郵送可、必着)。応募用紙は上田市ホームページからもダウンロードできます。

問 市文化振興課 TEL23・6361

## 明るい選挙啓発標語 コンクール作品募集

政治・選挙に対する有権者の意識を高めるとともに、作品を選挙に関する啓発活動に活用するため、明るい選挙啓発標語を募集します。

●作品内容 投票参加や明るくきれいな選挙の推進を表現した標語(二人一点・未発表のもの)

●応募資格 市内在住・在学の方

●応募期間 10月26日(金)まで

●応募方法 標語、住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記入のうえ、はがき(〒386-0024 大手

募集

2-1313)、FAX(26・5048)または、メール(senkan@city.nedaganan.jp)で上田市選挙管理委員会へ。

●表彰 入選者には賞状と記念品を贈呈します。

●入選作品の発表 入選作品は広報や上田市ホームページなどで公表(12月中旬予定)し、選挙の啓発や明るい選挙推進のために活用させていただきます。

●その他 応募作品の使用権、著作権は主催者に帰属します。詳細は上田市ホームページをご覧ください。

問 選挙管理委員会事務局  
TEL23・5438

## 第20回セレスピアノ リレーコンサート

丸子文化会館セレスホールのピアノを愛好者の皆さんに弾いていただく演奏会の出場者を募集します。

●日時 10月27日(土)1部/午後1時～3時、2部/午後3時30分～5時30分。10月28日(日)3部/午前9時30分～11時30分、4部/午後1時～3時、5部/午後3時30分～5時30分

●場所 丸子文化会館セレスホール  
●演奏方法 ピアノ独奏、ピアノ連弾、ピアノと他の楽器の合奏などピアノを使用した演奏(マイクなどの音響設備は使用できません)。



●演奏時間 1人10分以内  
●受付期間 9月4日(火)～23日(日)(各部演奏時間に達し次第締め切り)  
●参加費 500円(演奏記念CD作成代)  
●申し込み 所定の申込書に記入して、本人か保護者が丸子文化会館窓口へ(休館日/9月10日・18日・19日)。

問 丸子文化会館 TEL42・0001

<広告欄>

## 消費者金融に長年返済されていませんか?

※消費者金融に長年返済されている方は、借金が0円になる可能性があります。

- 取立を止めたい!
- 過払い請求をしたい!
- 完済した借金を取り戻したい!

※詳しくはお問合せください。無料相談実施中!!

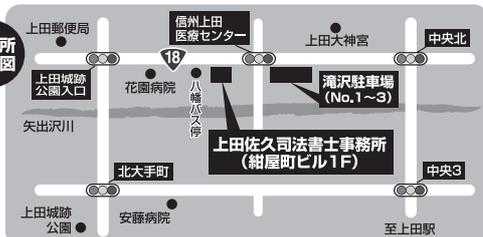
上田佐久 債務整理 相談センター

0120-112-489

予約受付/10:00～19:00(平日)

運営/上田佐久司法書士事務所 代表/0268-71-0485  
上田市中央西1-15-34 紺屋町ビル1階

事務所  
案内図



※滝沢駐車場No.1～3をご利用ください。



認定司法書士/塩川洋昌  
(長野県司法書士会所属)

## さなだスポーツクラブ

気軽にスポーツ活動に親しめる  
環境づくりを推進しています。

いづつかよしたか  
飯塚義隆さん  
みやもとめぐみ  
宮本恵美さん

さなだスポーツクラブは、平成17年12月、子どもから高齢者まで、いつでも、どこでも、いつまでも気軽にスポーツ活動に参加できる環境づくりを目指す総合型地域スポーツクラブとして設立しました。

現在、同クラブは、スポーツ、文化活動、ジュニア競技者育成コースなど26教室と、スポーツ競技20種目のサークル活動を行っています。会員は1217人。うち7割が真田地域から、残り3割は上田地域他から参加しています。

昨年9月、サッカー、バレーボール、体操、テニス、水泳のそれぞれの種目でオリンピッククに出場経験のあるトップアスリートを招き、子どもたちに卓越した技術を直接指導してもらい、スポーツの楽しさを理解してもらおう



さなだスポーツクラブは、わがまち魅力アップ応援事業の団体を対象とした、特色あるまちづくり応援事業の採択を昨年受けました。本年は、10月8日に、野球、テニス、バスケットボール、水泳、バレーボールの5種目にトップアスリートを招いて「トップアスリートが教える！チャレンジスポーツ塾」を開催する予定です。同クラブのアシスタント・マネージャー・宮本恵美さん(上写真の右)は、「参加希望の方はどなたでも気軽にお問い合わせください」と話していました。(☎ さなだスポーツクラブ TEL72・2657)

と、「すこやかキッズスポーツ塾 in 真田」を開催しました。「トップの技術を目の当

りにし、アスリートからきちんと指導を受け、言葉をかけてもらえるだけでも子どもたちは大変喜んでいました」と、同クラブ理事長兼クラブマネージャーの飯塚義隆さん(左上写真の左)は話します。

本年10月には、5種目のアスリートを招き、いつも事業を支えてくれる多くの指導員の協力により、小学生から一般まで約300名を対象に「トップアスリートが教える！チャレンジスポーツ塾」を開催します。飯塚さんは、「子どもたちがスポーツを好きになり、大人になったときにクラブを支えて欲しい。その好循環を継続していくことが地域の活力につながると思います。また、指導者も、新しい技術を貪欲に吸収し、スポーツ塾でのアスリートの指導を必ず見て、スキルアップして欲しいです」と言います。



わがまち魅力アップ応援事業を紹介するコーナーです。

<広告欄>

信州玉姫殿グループ  
(株)信州さがみ典礼  
アルファライブ(株)

### すべてはお客様の為に

宿泊できる通夜室がございます。

- ・自宅での通夜は難しい!?
- ・親戚の方の宿泊の手配等が大変!?

ご心配なく、ご自宅としてお使い下さい!  
ご相談・費用見積り致します。

もしもの時の心配事、お気軽にご相談下さい。  
費用もお見積り致します。

**国分法事センター**  
**グランド**  
**オープン**

平成24年  
9月29日・30日  
オープン見学会

平成24年10月1日よりご利用になれます。

オープンまでの連絡先は 上田法事センター TEL.0268-27-4449

有料広告掲載のお問い合わせは、上田市秘書課(Tel23・5149)または(有)ダンディ信濃・トミー企画(Tel23・1706)へ。

# 真田地域を全国へ発信

さニヤだ幸村のオリジナルソング完成



真田氏発祥の郷をPRしようと真田地域の商工業者でつくる幸村街道会(堀内幸孝会長)が制作した、ご当地キャラクター「さニヤだ幸村」(愛称「ゆきたん」)のオリジナルソングが完成し、7月27日にはキャラクターボイスと歌を担当した上田市出身の声優・真田アサミさんが、真田地域自治センターに母袋市長を表敬訪問しました。真田アサミさんは「小さな子どもからご年配の方まで親しみやすいキャラクターになって欲しい」と話し、堀内会長は「これから全国的に真田地域を発信していきたい」と抱負を語りました。



8月4日の真田まつりでは真田アサミさんとともに「ゆきたん」がステージに登場。歌詞で真田地域と上田市を紹介したオリジナルソング「ゆきたん参上! 商売繁盛!」「みんなおいでよ真田郷」の歌と踊りを披露しました。会場には県外からも多くのファンが訪れ、当日販売開始となったCDを買い求める長蛇の列ができ、ゆきたんはたくさんの子どもたちに囲まれて大人気でした。

## 四ツ葉スケッチ



## 武石の自然を満喫! 魚のつかみどり

今年には川の水が例年より少ないため、低学年の子どもも魚を捕まえることができませんでした。初めて参加した小学1年生の男の子は「家族の分まで絶対捕まえるんだ!」と意気込んで川に入り、1匹目を捕まえると川から上がり、一緒に来ていたおばあちゃんに「おばあちゃん! 捕まえたよ!」とうれしそうにニジマスを見せていました。

最近では川で遊ぶ子どもたちも少なくなってきましたが、魚とりに参加した子どもたちは、武石の自然をおおいに満喫していました。



7月27日、気持ち良い夏の日差しのもと、武石川で魚のつかみどりが行われました。この行事は青少年健全育成事業の一環として、武石地域教育事務所と青少年健全育成連絡協議会が毎年開催しています。

この日は、約100人の小学生が集まり川に放流された約300匹のニジマスを追いかけてきました。「あっ! いたいた、そっちに行つたよ!」子どもたちの元気な声が飛び交い、周りの友だちと協力しながら魚を浅瀬へ追い込み、捕まえていきます。



7月29日、第54回長野県消防ポンプ操法大会・第21回長野県消防ラッパ吹奏大会が、上田市古戦場公園多目的グラウンドと県営上田野球場を会場に開催され、上田市消防団ラッパ隊(左写真)が準優勝、小型ポンプの部で第15分団(下写真)が3位入賞、またポンプ車の部で第16分団が6位の成績を収めました。

この大会は消防技術・ラッパ吹奏の訓練を重ねそれぞれの市町村、県下13の消防協会の各大会を勝ち抜いてきた地区代表が訓練の成果を競う大会で、ラッパ吹奏の準優勝は、過去最高に並ぶ結果です。

大会終了後は市役所正面玄関前で報告会が行われ、佐藤論征<sup>（※）</sup>ラッパ隊長は、「優勝を目指して厳しい訓練を重ねてきました。準優勝は素晴らしい成績ですが、来年はがんばって優勝したい」、伊藤信豊<sup>（※）</sup>第15分団長は、「選手は良くがんばってくれたと思います。来年も今の力を持続できるように訓練をしていきたい」、前島俊介第16分団長は、「消防署や団本部、他分団の方から教えていただいたことが出し切れなかった。それらを糧に来年は優勝を目指したい」と話していました。



## 消防ポンプ操法・ラッパ吹奏長野県大会 上田市消防団ラッパ隊が準優勝



このコーナーでは、4地域の話や出来事などを紹介しています。

8月1日から8日、市の国際友好都市であるアメリカ合衆国コロラド州ブルームフィールド市郡から、7人の中高生と2人の引率者が市を訪れました。

この交流事業は、「上田国際交流事業を進める会」の会員が中心となって進め、到着日の8月1日には、信州国際音楽村で歓迎式が行われました。翌日からは海水浴やそば打ち体験などを行い、7日には、丸子文化会館で浴衣を着ての茶道を体験。ブルームフィールドの中高生は、神妙な持ちで茶道の作法を学び、お茶を飲んでいました。

滞在期間中は、それぞれが市内の家庭にホームステイをして過ごす中、前回の派遣団としてブルームフィールド市郡を訪問した学生(当時の中学生)や引率者が、今回の受入にあたり、活動の随行や通訳スタッフなどを務めました。

訪問団からは、「上田に来てよかった」「日本がもっと好きになった」との声が聞かれ、受入スタッフは、「ホストファミリーを引き受けてよかった」「彼女たちから元気をもらった」と話していました。

## ブルームフィールド市郡の中高生が上田を訪問 日本文化を体験





## 初夏の菅平高原で「第一回上田の未来を語る会」開催 記事投稿／上田商工会議所青年部

上田商工会議所青年部は、6月30日、7月1日の2日間、「第一回上田の未来を語る会」を菅平高原で開催しました。このイベントは、上田地域を中心に生活する青年世代が集い、上田地域の未来のために経済やまちづくり、文化などをテーマに熱く議論することを目的として、市のわがまち魅力アップ応援事業の支援を受け、本年度からスタートしました。

今回は、約60人が参加し、「10年後の上田の未来」をテーマにしたグループごとのワークシヨップを行いました。途中、NPO法人侍学園スクオーラ・今人理事長の長岡秀貴氏、信州プロレス代表のグレート☆無茶氏をパネラーに招き「夢」をテーマにパネルディスカッションが行われ、ワークシヨップではさまざまな視点で議論が盛り上り、深夜におよぶグループもありました。

2日間の議論の結果、上田をもっと知るための「上田検定」や「上田白書」、ボランティアの市民ポイント制度など具体的なものから、「イケメンの町上田」などユニークなものまで様々なアイデアが発表され、参加者からは「上田の課題の具体的な掘り下げができ面白かった」、「夢を持ったカッコいい大人の話を聞けた」など多くの意見をいただきました。

本イベントでまとめた上田市の課題、未来に向けての提言は、公表し行動して結果につなげたいと思っています。



読者通信は、市民の皆さんからの話題提供や投稿でつづるコーナーです。

「広報うえだ」へのご意見・ご要望などをお寄せください。

郵送、電話、FAX、Eメール(koho@city.ueda.nagano.jp)で、秘書課まで。

人の動き (平成24年8月1日現在)

平成24年7月9日からの住民基本台帳法改正により外国人も含んだ数値となっています。

( )内は外国人の人数です。

人口：162,273人 男：79,309人 女：82,964人 世帯数：65,332世帯

(外国人) (3,738人) (1,719人) (2,019人)

市政提言電話(留守録):0268・25・2539 市政提言FAX:0268・23・5111

市政提言メール:mayor@city.ueda.nagano.jp

上田市ホームページURL:http://www.city.ueda.nagano.jp/

この印刷物はグリーン購入法の基準を満たす紙を使用しています。

